

第 5 回 学校跡施設活用検討会議 議事要旨			
日 時	平成 21 年 1 月 20 日 (火) 14 : 00 ~ 16 : 00	場 所	練馬区役所本庁舎 5 階 庁議室
議事次第	1. 開 会 2. 第 4 回検討会議議事要旨 (案) の確認 3. 議事 (1) 学校跡施設活用検討会議報告書 (骨子案) の確認 4. 閉 会		
配布資料	1. 第 4 回検討会議議事要旨 (案) (資料 1) 2. 学校跡施設活用検討会議報告書 (骨子案) (資料 2)		
出席者	【検討会議委員 (50 音順)】 秋山真理、上野定雄、遠藤薫、尾添博、川下晃弘、下向薫、杉浦浩、 高橋司郎、森田善朗、横山正二 【練馬区】 企画部長、施設管理課長、事務局 (企画課) <div style="text-align: right;">(敬称略)</div>		
欠席者	1 名		
傍聴者	3 名		

議 事 概 要

会長	<p>1. 開会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開会挨拶。
会長	<p>2. 第4回検討会議議事要旨（案）の確認</p> <ul style="list-style-type: none"> ・前回の議事要旨の確認をお願いする。これは事前に各委員にご確認いただき修正したものである。記載内容に誤り等はないか。 ・一異議なし ・これで確定し、後日、区のHPに掲載する。
各委員	
事務局	<p>3. 議事</p> <p>(1) 骨子案について</p> <p>【資料2. 学校跡施設活用検討会議報告書（骨子案）に基づき説明】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・骨子案として4章立てで作成した。ポイントとなるのは第3章と第4章である。 ・前回の検討会議の意見で挙げた私立学校の誘致について、教育委員会に確認した。私立小学校の誘致については法的には問題ない。ただし、適正配置の必要性から統廃合を実施する以上、逆に新たに学校を誘致するというのは、区の姿勢とは沿わない部分がある。 ・私立学校では、小中あるいは中高一貫校が考えられるため、施設規模が見合わないのではないかと考える。また、現時点では私立学校からの利用に関する問合せは無い。専門学校も考えられるが、こちらも活用に関する問合せは無い。
会長	<ul style="list-style-type: none"> ・学校跡施設の活用の方向性では、各委員の意見が並列に記載してあるが、メリハリが無いように感じられる。 ・この検討会議で出た意見を網羅的に列挙してあるが、これまでの議論の流れを踏まえて優先順位付けをしたほうが良い。例えば医療や教育については議論の中でも優先順位が高かったと感じている。
委員	
会長	<ul style="list-style-type: none"> ・検討会議で議論された活用機能等に優先順位付けすることまでは、この検討会議では難しい。ただし、「特に必要である」、「不可欠である」等の表現で表すことができるかもしれない。 ・ご指摘のとおり、活用機能等にメリハリが無い。優先順位を付けることは難しいが、会長のご提案のとおり表現でメリハリを付けることで考えたい。
事務局	
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・6ページの施設構成例および用途地域との適合の表で、用途地域との適合欄に○×△が記載されている。これは見たと同時に活用できる・できないという予見を与えてしまうため、この表現について削除したほうが良い。 ・用途地域は見直しすることができる。このため、現在適合していなくても、将来的に見直しができるのであれば、ここで○×△を付けないほうが良い。
委員	
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・優先順位ということでは、医療の問題が大きい。建替えの時に、病院が移転してしまうことでは困る。まだ先のことはあるが、病院建替え用の種地は

委員	<p>確保しつつ、それまで校舎、校庭等がいつでも使えるようにしておくことが望ましい。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今の用途地域においては不適合であることを受け止める必要がある。ただし、検討会議としては、学校を前提とした用途地域を、区民が必要とする施設として活用するのであれば、見直していかなければいけないということを提案することが必要である。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・○×△の表現は、視覚的に入ってきてしまうため、とりまとめにはその表現に配慮したい。 ・活用機能の中には現況用途では実現が難しいものもある。用途地域は東京都が決定権限を持っており、区では決められない。この検討会議で、学校跡施設の活用のためには用途地域の変更までを視野に入れるべきだと結論をいただければ、区としては、用途地域の変更を東京都にできる限り働きかけていきたいと考えている。
会長	<ul style="list-style-type: none"> ・この報告書を区民が見たときに誤解を与えないことへの配慮が必要である。このため、その点も含め表現方法を検討してほしい。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・用途地域を変更しなくてはならないということは理解できるが、光が丘地域は分譲住宅が多く、住民の理解を得ることが大切である。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・用途地域の変更がありきではなく、学校跡施設の活用機能について合意を得ていくことがまず一番に重要と考えている。合意を得た段階で、それを実現するためには、用途地域の変更が必要となる。あくまで用途地域の変更は手段であることを理解していただきたい。 ・光が丘地域の住民を含めて、区民の大多数の方に理解をしてもらうことが重要であると考えている。
会長	<ul style="list-style-type: none"> ・この報告書の中で、学校跡施設の活用において必要であれば用途地域の見直しを行うことが必要との記載をしておくことも必要である。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・今後大事なものは、管理と運営である。それなりにコストもかかる。今後の検討課題になるのかもしれないが、学校跡施設の活用について束ねる部署があって、その活用機能に応じて担当セクションへ任せる等、区の内部にもそのプロジェクト体制を整えておくことが必要である。また、活用後も毎年見直しが必要になると考えられ、そのためのマネジメントおよびそれにかかる費用についても、報告書で触れておくことが必要と感じている。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・現在は、導入の事項だけが記載されているが、その後の管理・運営について記載がない。この指摘を踏まえて、留意事項等として記載を考えたい。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・学校跡施設の活用においては、まず練馬区での総合的なマネジメントがあるべきと考えており、管理・運営については第3の1（3）での併記もしくは一つの柱にするくらい大事なことと考えられる。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・報告書の性格によるが、この骨子案には、斬新さや社会的にインパクトが足りない。 ・報告書のサブタイトルがイメージできるようなメリハリのきいた表現も必要ではないか。 ・練馬区からの全国発信ということが記載されているが、全国のモデルになる

事務局	<p>ようなケースも記載できれば良いと感じている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 6, 7 ページに環境について触れているが、住環境だけでなく、代替エネルギーの問題、低炭素社会等といった幅広い観点・思想があると良い。 ・ 環境については、もう少し幅広い観点を取り入れることも可能である。 ・ 全国へのモデル発信ということとも絡むが、例えば、これまでの議論を踏まえてサブタイトルを報告書に入れるなど、議論の中で強調したかったこと等について、この検討会議でまとめていただけると、事務局として報告書の全体構成がしやすくなる。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・ 光が丘や練馬ということになると、明るいというイメージになるのではないか。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・ 「サステイナブル光が丘」というのはどうか。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・ 開発当時は、「21 世紀夢のニュータウン光が丘」がテーマだった。 ・ 産業振興という立場でいうと、練馬区にとっては、「都市農業」がアニメと並んで大事な産業である。また観光産業という視点もある。観光と農業を併せて観光農園ということもある。学校には校庭以外の空き地も多くあるので活用できる。また生涯教育という点では、職業訓練、職を失った人に対する職の再訓練の場ということも考えられる。
会長	<ul style="list-style-type: none"> ・ 報告書にメリハリを付けるということでは、サブタイトルをつけることは有効である。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・ サブタイトルを付けるということは、興味を引くという点では有効であるが、それを付けたことによって、かえってそれが制約条件になってしまう恐れもある。いろいろな活用方法があるので、区にとって有効な活用方法であればそれで良いのではないか。 ・ 全国への発信のような意見もあったが、区の資産、区の施設を活用するならば、区民にとってベストな活用方法を考えることが必要である。それが全国的になされている活用方法であっても区民のためになるならばそれで良いのではないか。また、学校跡施設が十分活用されているという結果が大事である。
会長	<ul style="list-style-type: none"> ・ 2つの意見が出ているが、同じ方向性として許容できる範囲があると感じる。これらを踏まえて、良いサブタイトルがあれば付けていきたい。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・ 単純であるが、「～光が丘の再生に向けて～学校跡施設活用検討会議」で良いのではないか。学校の統廃合は、再生の第一歩とも考えられる。
会長	<ul style="list-style-type: none"> ・ 再生に向けて、サステイナブル等に代表されるようなものになるのではないか。サブタイトルについては、次回、案を示す方向でよいか。
各委員	<ul style="list-style-type: none"> ・ 一異議なし
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・ 区民や地域のニーズ、緊急性等に鑑みて活用機能を検討していく等の記述がどこかにあると良い。 ・ この検討会議では、どんな理念を持って検討してきたかということに記載しておいたほうが良い。第3の1の記載がそうかもしれないが弱い。 ・ 5, 6 ページについて、もっと意見が出ていたように思われるので、(1)、(2)を統合して記述することも考えられる (例、②国際交流、地域のたまり場、

事務局	<p>④外国人の生活支援等。また、屋上緑化、ビオトープ等)。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・災害時には全ての跡施設で協力すべきだということを追記して欲しい。 ・シンボリックなものについては、第二小学校の中庭のクスノキ、第三小学校のケヤキと20周年記念樹木の計3本を残して欲しいと学校側がお話ししていた。タイムカプセルも2校以上に埋められているとのことだったので、それにも配慮してもらいたい。 ・区民ニーズ等への配慮については、記載が可能である。 ・理念については、サブタイトルと合わせて、「はじめに」等の部分で記載することが考えられる。 ・5、6ページの記載については追記できるが、表現方法については見やすさと合わせて事務局側で検討させていただきたい。 ・災害時の協力については、記載していきたい。 ・樹木、タイムカプセルの取扱いについては、教育委員会で設置している統合準備会での議論も確認していきたい。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・意義という項目を入れておくことが必要である。サブタイトル、意義、理念があると良い。当たり前のように使われるということも意義ではないか。全国への発信というよりも、区民のためにより良く使われるということが、意義または理念で記載すると、方向付けができてくるのではないか。
会長	<ul style="list-style-type: none"> ・全体的に、報告書の表現をブラッシュアップしたほうが良い。 ・第4の留意事項があるが、今後、社会情勢の変化による区政への影響等もあるかもしれない。そのため、長期的な観点から社会経済状況の変化に追随していく必要がある旨を記載したほうが良い。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・サブタイトルが再生にまとまりそうだが、学校側からすると、今まで、教育面からも先進的なことをする等、とても一生懸命取り組んできた。再生とすると、一度無くなったものを復活させるようなイメージがあるため、発展、輝きを増す等の前向きな表現にしてほしい。
会長	<ul style="list-style-type: none"> ・サブタイトルについて、良い案があれば事務局に連絡をいただきたい。
事務局	<p>4. 閉会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・次回は、2月10日(火)14時、場所は同じく庁議室にて行う。
事務局	<p>5. その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ・検討会議を1回追加する。日時は、3月17日(火)18:00からを予定する。 ・当日は、本報告書の最終確認を行い、その後区長へ提出することとしたい。 <p style="text-align: right;">以上</p>